

フロンターレ選手と本を楽しもう！

1 活動の概要

川崎市教育委員会では、幅広い年齢層へ向けて読書への興味を高め、読書活動を通じて青少年の豊かな人間性や社会性を育むことを目的に、平成21年度から川崎フロンターレと連携・協働しながら本事業を実施している。本事業では、市立図書館と現役選手による読み聞かせイベントを毎年一回実施するとともに、市立小学校では読書啓発のための人形劇と読み聞かせを実施している。

このイベントは、憧れのサッカー選手に本を読んでもらうことで、子どもたちが読書に対して興味関心を持つことを期待して行われている。

2 活動の状況、実際

川崎市中原区の商業施設「グランツリー武蔵小杉」を会場とし、川崎フロンターレ選手による絵本の読み聞かせや、読書に関するクイズコーナー、選手への質問コーナー、選手との写真撮影などを行った。イベントの参加者は47組であった。

3 参加者、指導者等の声

【利用者】

「開催日時、場所がとても良かった。」



【利用者】

「子どもが本を読むのが苦手でなかなか読まなかったが、選手が読んでいた本は何度も読んでいた。」